

第78回日本結核病学会

第67回日本呼吸器学会

第52回日本呼吸器内視鏡学会

第37回日本サルコイドーシス学会

第66回呼吸器合同北陸地方会

プログラム

日時 平成23年6月11日(土) 午後1時20分より

平成23年6月12日(日) 午前9時00分より

会場 新潟ユニゾンプラザ

大研修室(A会場)

大会議室(B会場)

〒950-0994 新潟市中央区上所2-2-2

TEL 025-281-5511

FAX 025-281-5512

集会長 新潟大学医歯学総合病院 医科総合診療部 鈴木 栄一

日本結核病学会北陸地方支部支部長

福井大学医学部附属病院 呼吸器内科

石崎 武志

日本呼吸器学会北陸支部支部長

金沢大学医学部附属病院 呼吸器内科

藤村 政樹

日本呼吸器内視鏡学会北陸支部支部長

金沢医科大学 呼吸器内科

梶 博久

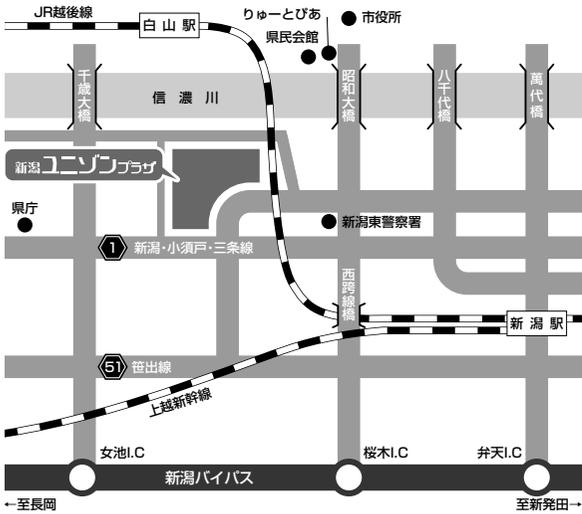
日本サルコイドーシス学会北陸支部支部長

新潟大学医歯学総合病院 医科総合診療部

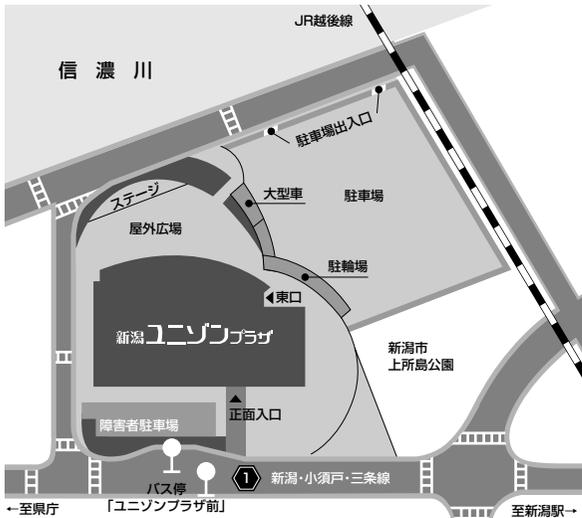
鈴木 栄一

会場までの御案内

◆ご案内



◆施設配置図



◆交通のご案内

■路線バスご利用の場合

【新潟駅万代口から】

新潟駅前ターミナルのりば12番線発

- 水島町経由美咲合同庁舎ゆき
「ユニゾンプラザ前」下車、徒歩1分
〔所要時間 10～15分〕

- 水島町・県庁前経由西部営業所ゆき
「ユニゾンプラザ前」下車、徒歩1分
〔所要時間 10～15分〕

- 鳥屋野経由曾野木ニュータウン・曾川・嘉木・酒屋・小須戸ゆき
「ユニゾンプラザ前」下車、徒歩1分
〔古町経由所要時間 20～25分〕
(乗車料金 200円)

【新潟駅南口から】

- 中央循環 笹出線経由県庁・新潟駅万代口・美咲合同庁舎ゆき
「南地区センター前」下車、徒歩10分
〔所要時間 20～25分〕

- 西跨線橋経由古町ゆき
「南高校前」下車、徒歩10分
〔所要時間 20～25分〕
(乗車料金 200円)

【古町から】

- 鳥屋野経由曾野木ニュータウン・曾川・嘉木・酒屋・小須戸ゆき
「ユニゾンプラザ前」下車、徒歩1分
〔所要時間 15～20分〕
(乗車料金 200円)

■高速バスご利用の場合

- 「県庁東」下車、徒歩15分

■自動車ご利用の場合

- 新潟駅から新潟バイパス女池I.C.、桜木I.C.から10分
- 高速自動車道新潟中央I.C.から10分

集会のご案内

はじめに、総合受付で参加受付をお願いします。

会員は、会場費1,000円（研修医・学生・コメディカルは無料）です。

A 会場は大研修室、B 会場は大会議室です。

会員の方の休憩場所は、小研修室3またはロビーをご利用ください。

なお、新潟ユニゾンプラザは、全館禁煙になっておりますのでご了承ください。

I. 一般演題

1. 発表のご案内

(ア) 講演時間7分（6分30秒～7分でまとめて下さい）、討論時間3分です。

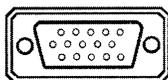
時間厳守をお願いします。

(イ) プレゼンテーション

- ① 作成ソフトは「Power Point」をお願いします。
- ② Windowsのみ使用可です。動画のある先生やMacintoshのご利用をご希望の先生は、この項目の最後をご覧ください（#）。
- ③ 当日事務局ではWindows7、PowerPoint2003、2007、2010を搭載したPCを用意させていただきます。
- ④ 標準フォントのご使用をお願いします。
 1. 日本語：MS (P) ゴシック、MS (P) 明朝
 2. 英語：Arial、Century
- ⑤ 枚数制限はなく、時間内に終了することが条件となります。
- ⑥ プレゼンテーションの媒体（USBフラッシュメモリ、CD-RかDVD-R）は、発表の30分前までにスライド受付に提出してください。
- ⑦ コピー終了後テスト再生し、すべての画像をご確認ください。
- ⑧ 試写後のデータは、ネットワークを経由して会場内のPCに転送されます。
- ⑨ 不測の事態を想定してバックアップデータ（USBフラッシュメモリ、CD-R、ないしDVD-R）をお持ちください。万が一、PCプレゼンテーションに不都合が生じてもしスライドへの切り替えは用意しておりません。
- ⑩ 発表後のデータは、本会終了後に完全に消去します。

#：動画のある先生や Macintosh のご利用をご希望の先生へ

- ① ノート PC は必ず本体ごとご持参ください。
- ② 事務局では D-SUB 15pin (ミニ) のケーブルを準備させていただいております。



D-SUB 15pin

- ③ 一部の PC では、本体付属のコネクターが必要になる場合がありますので、必ずご持参ください。
- ④ PC から外部モニターに正しく出力できることをご確認ください。個々の PC や OS により設定方法が異なりますので、事前にご確認をお願いします。
- ⑤ 発表データは、必ずデスクトップ画面に保存して下さい。
- ⑥ スクリーンセーバー、省電力設定、パスワードなどは事前に解除をお願いします。
- ⑦ AC アダプターも必ずご持参ください。
- ⑧ バックアップデータも必ずご持参ください。
- ⑨ 動画データを使用の場合は、Windows Media Player で再生できるものに限定させていただきます。

2. 追加・質疑応答

座長の許可を受けたうえで、所属や氏名を明らかにし、御発言ください。

3. 抄録 (呼吸器学会、またそれ以外でも演題登録時にご提出頂いた先生は不要)

- (ア) スライド受付時に、USB フラッシュメモリか CD-R (WORD か TEXT 形式) でご持参ください。
- (イ) 日本結核病学会は、演題名、演者名を除いて200字以内です。
- (ウ) 日本呼吸器内視鏡学会、サルコイドーシス学会は、演題名、演者名を除いて400字以内です。
- (エ) 抄録の冒頭に掲載雑誌名を、「結」「内」「サ」で示して下さい。
- (オ) 日本呼吸器学会は、演題名や演者名に変更がある場合にのみ上記(ア)の方法でご提出をお願いします。

II. 総 会

6月12日(日)13時5分よりA会場にて総会を行います。

III. 評議員会

6月12日(日)12時からB会場にて行います。

昼食をご用意しております。(弁当代1,000円) 評議員の先生はお集まりください。

IV. 運営協議会

6月11日（土）午後5時40分頃から小研修室4にて行います。
予めご案内しております先生は学会終了後、会議室にお集まりください。

V. 会場費

総合受付で1,000円をお支払いの上、出席証明書のネームプレートをお受け取りください。

VI. 年会費

学会事務局受付で、年会費の徴収を行います。今年度までの会費未納の方は会場に掲示いたしますので、ご確認のうえお支払いください。

◎当日はプログラムをご持参ください。

日 程 表

第1日目 6月11日(土) 発表7分・質疑応答3分

| A会場 (大研修室) | B会場 (大会議室) |
|---|--|
| 13:20～13:25 開会の挨拶／鈴木 栄一 | |
| 13:30～14:10 感染症Ⅰ (A-1～A-4) 座長：塚田 弘樹 (新潟市民病院 呼吸器内科) | 13:30～14:00 COPD・喘息Ⅰ (B-1～B-3) 座長：中山 秀章 (新潟大学医歯学総合病院 第二内科) |
| 14:10～14:50 感染症Ⅱ (A-5～A-8) 座長：長内 和弘 (金沢医科大学 呼吸器内科) | 14:00～14:30 COPD・喘息Ⅱ (B-4～B-6) 座長：高橋 秀房 (市立敦賀病院 呼吸器内科) |
| 14:50～15:20 感染症Ⅲ (A-9～A-11) 座長：赤井 雅也 (福井赤十字病院 呼吸器科) | 14:30～15:10 睡眠時無呼吸ほか (B-7～B-10) 座長：大平 徹郎 (西新潟中央病院 呼吸器内科) |
| 15:20～15:50 胸膜疾患 (A-12～A-14) 座長：岩島 明 (長岡中央総合病院 呼吸器内科) | 15:10～15:50 抗酸菌感染症 (B-11～B-14) 座長：佐藤 和弘 (長岡赤十字病院 呼吸器内科) |
| 15:50～16:20 びまん性肺疾患Ⅰ (A-15～A-17) 座長：林 龍二 (富山大学 第一内科) | 15:50～16:40 腫瘍Ⅰ (B-15～B-19) 座長：柴田 和彦 (厚生連高岡病院 腫瘍内科) |
| 16:20～16:50 びまん性肺疾患Ⅱ (A-18～A-20) 座長：早稲田優子 (金沢大学医学部附属病院 呼吸器内科) | |
| 16:50～17:30 びまん性肺疾患Ⅲ (A-21～A-24) 座長：寺田 正樹 (済生会新潟第二病院 呼吸器内科) | 16:40～17:30 腫瘍Ⅱ (B-20～B-24) 座長：中積 泰人 (金沢市立病院 呼吸器科) |

17:40～運営協議会 (小研修室4)

第2日目 6月12日(日) 発表7分・質疑応答3分

| A会場(大研修室) | B会場(大会議室) |
|--|--|
| <p>9:00～9:50 呼吸不全 (A-25～A-29) 座長：鮎嶋 慎吾 (福井大学医学部附属病院 呼吸器内科)</p> | <p>9:00～9:50 呼吸器外科・内視鏡 (B-25～B-29) 座長：宮澤 秀樹 (富山県立中央病院 呼吸器外科)</p> |
| <p>9:55～10:55 教育セミナーⅠ 座長：鈴木 栄一 (新潟大学医歯学総合病院医科総合診療部)</p> <p>「結核院内感染対策について」 下内 昭 先生 (結核予防会結核研究所)</p> | |
| <p>10:55～11:55 教育セミナーⅡ 座長：吉澤 弘久 (新潟大学医歯学総合病院生命科学医療センター)</p> <p>「EML4-ALK融合型チロシンキナーゼを標的とした肺がんの分子診断法・分子標的療法の開発」 曾田 学 先生 (自治医科大学ゲノム機能研究部、呼吸器内科)</p> | |
| | 12:00～13:00 評議員会 |
| 13:05～13:20 総 会 | |
| <p>13:30～14:30 教育セミナーⅢ 座長：高田 俊範 (新潟大学大学院医歯学総合研究科)</p> <p>「特発性肺線維症 ATS/ERS/JRS 新ガイドライン」 近藤 康博 先生 (公立陶生病院呼吸器・アレルギー内科)</p> | |
| 14:35～14:40 閉会の挨拶／鈴木 栄一 | |

教育セミナー

日時：平成23年6月12日（日）午前9:55から
場所：A会場（大研修室）

■教育セミナーⅠ（9:55～10:55）

座長：新潟大学医歯学総合病院医科総合診療部 鈴木 栄一

「結核院内感染対策について」

結核予防会結核研究所副所長 下内 昭 先生

■教育セミナーⅡ（10:55～11:55）

座長：新潟大学医歯学総合病院生命科学医療センター 吉澤 弘久

「EML4-ALK融合型チロシンキナーゼを標的とした
肺がんの分子診断法・分子標的療法の開発」

自治医科大学ゲノム機能研究部、呼吸器内科 曾田 学 先生

■教育セミナーⅢ（13:30～14:30）

座長：新潟大学大学院医歯学総合研究科 高田 俊範

「特発性肺線維症 ATS/ERS/JRS 新ガイドライン」

公立陶生病院呼吸器・アレルギー内科主任部長 近藤 康博 先生

【MEMO】

一 般 演 題

第1日目 6月11日(土) A会場(大研修室)

◆感染症I (13:30~14:10)

座長: 塚田 弘 樹 (新潟市民病院 呼吸器内科)

A-1. インフルエンザウイルス肺炎の一例 (呼)

石川県立中央病院 呼吸器内科

○西辻 雅、山村 健太、松岡 寛樹

新屋 智之、出村 芳樹、西 耕一

金沢大学医学部附属病院 呼吸器内科

藤村 政樹

A-2. インフルエンザ後肺炎の一例 (呼)

新潟県立中央病院 内科

○羽深 将人、宮林 貴大、青木 信将

津畑千佳子、太田 求磨、石田 卓士

小林 理

A-3. インフルエンザ肺炎と考えられた一例 (呼)

富山県立中央病院 内科(呼吸器)

○徳井宏太郎、正木 康晶、谷口 浩和

泉 三郎

同 放射線科

阿保 斉

A-4. インフルエンザ感染による急性肺障害の一例 (呼)

新潟市民病院 呼吸器内科

○高井 千夏、張 仁美、木村 夕香

手塚 貴文、中嶋 治彦、伊藤 和彦

塚田 弘樹

同 病理診断科

橋立 英樹、渋谷 宏行

【MEMO】

◆感染症Ⅱ (14:10~14:50)

座長：長 内 和 弘 (金沢医科大学 呼吸器内科)

A-5. 市中感染型メチシリン耐性黄色ブドウ球菌による壊死性肺炎の一例 (呼)

金沢医科大学 臨床研修センター

同 呼吸器内科

○森川 高宗

齋藤 雅俊、北楯 祥子、四宮 祥平

東野 茉莉、高原 豊、山谷 淳代

小林 誠、及川 卓、中川 研

土原 一真、水野 史朗、黄 正寿

長内 和弘、梅 博久

A-6. 当院におけるレジオネラ肺炎の検討 (呼)

国立病院機構金沢医療センター 呼吸器科

金沢大学医学部附属病院 呼吸器内科

○谷 まゆ子、北 俊之、織部 芳隆

廣瀬 達城

藤村 政樹

A-7. 広範な浸潤影を呈し COP との鑑別を要した原発性肺クリプトコッカス症の一例 (呼)

金沢大学医学部附属病院 呼吸器内科

同 病理部

石川県立中央病院 呼吸器内科

○岡崎 彰仁、片山 伸幸、木場 隼人

黒川 浩司、池田 英子、犬塚賀奈子

西川 晋吾、高戸 葉月、早稲田優子

大倉 徳幸、曾根 崇、上田 暁子

笠原 寿郎、藤村 政樹

北 星子

新屋 智之

A-8. 慢性肉芽腫症の経過中 A. fumigatus による肺アスペルギルス症を発症し菌交代により増悪した一例 (呼)

新潟大学大学院医歯学総合研究科

同 医歯学総合病院 神経内科

同 医歯学総合病院 医科総合診療部

同 医歯学総合病院 感染管理部

新潟県立がんセンター新潟病院 内科

信楽園病院 腎臓内科

○五十嵐夏恵、三船 大樹、田中 淳一

鈴木 涼子、坂上 拓郎、田島 俊児

中山 秀章、笹川 泰司、中枝 武司

和田 庸子、高田 俊範、成田 一衛

宇津見宏太

鈴木 栄一

田邊 嘉也

田中 洋史

宮崎 滋

【MEMO】

◆感染症Ⅲ (14:50~15:20)

座長：赤井雅也 (福井赤十字病院 呼吸器科)

A-9. 後天性免疫不全症候群に伴うニューモシスティス肺炎の一例 (呼)

金沢大学医学部附属病院 臨床研修医 ○諸岡 知美
同 呼吸器内科 木場 隼人、岡崎 彰仁、犬塚賀奈子
西川 晋吾、高戸 葉月、大倉 徳幸
早稲田優子、曾根 崇、片山 伸幸
笠原 寿郎、藤村 政樹

A-10. Primary ciliary dyskinesia の一例 (呼)

長岡赤十字病院 臨床研修医 ○石黒 敬信
同 呼吸器内科 林 正周、滝澤 陽子、栗山 英之
江部 佑輔、佐藤 和弘
同 感染症科 西堀 武明

A-11. 肺炎患者における主観的包括的評価 (SGA) による栄養評価の有用性 (呼)

国立病院機構西新潟中央病院 呼吸器内科 ○杵渕 進一、梶原 大季、大嶋 康義
藤田 七恵、松本 尚也、桑原 克弘
宮尾 浩美、斎藤 泰晴、大平 徹郎

【MEMO】

◆胸膜疾患 (15:20~15:50)

座長：岩 島 明 (長岡中央総合病院 呼吸器内科)

A-12. 胸水にて発症した Primary Effusion Lymphoma の一例 (呼)

厚生連上越総合病院 内科 ○清水 崇、岡島 正明、諸橋 数昭
外山 譲二

A-13. 診断に難渋した好酸球性胸水の一例 (呼)

国立病院機構西新潟中央病院 呼吸器内科 ○松本 尚也、梶原 大季、大嶋 康義
藤田 七恵、杵渕 進一、桑原 克弘
宮尾 浩美、斎藤 泰晴、大平 徹郎

A-14. 自己血パッチを施行した難治性気胸 4 例の検討 (呼)

新潟臨港病院 内科 ○坂井 邦彦、松山 菜穂、桶谷 典弘

【MEMO】

◆びまん性肺疾患 I (15:50~16:20)

座長：林 龍 二 (富山大学 第一内科)

A-15. 器質化肺炎様の画像所見を呈し、急速に呼吸不全に陥った、ステロイド抵抗性間質性肺炎の一例 (呼)

済生会新潟第二病院 臨床研修医

○堀米 亮子

同 呼吸器内科

河辺 昌哲、成田 淳一、寺田 正樹

A-16. 肺癌術後一ヶ月で急性呼吸不全を発症し、PMX-DHP 併用治療を行った特発性間質性肺炎急性増悪の一例 (呼)

新潟大学大学院医歯学総合研究科

○河上 英則、高田 俊範、星野 芳史

森山 寛史、中山 秀章、各務 博

成田 一衛

同 医歯学総合病院 生命科学医療センター

田中 純太、吉澤 弘久

同 医歯学総合病院 医科総合診療部

長谷川隆志、鈴木 栄一

同 医歯学総合病院 感染管理部

田邊 嘉也

A-17. 急速に呼吸不全に陥り、ステロイド治療で軽快した giant cell pneumonia の一例 (呼)

国立病院機構西新潟中央病院 呼吸器内科

○大嶋 康義、梶原 大季、藤田 七恵

杵渕 進一、松本 尚也、桑原 克弘

宮尾 浩美、斎藤 泰晴、大平 徹郎

【MEMO】

◆びまん性肺疾患Ⅱ（16:20～16:50）

座長：早稲田 優 子（金沢大学医学部附属病院 呼吸器内科）

A-18. エリンギによる過敏性肺炎例（呼）

新潟県立六日町病院 内科

○鈴木 和夫、笠井 昭男、大久保猛司
吉田 和清

A-19. 肺組織中から非結核性抗酸菌が検出された慢性過敏性肺臓炎の一例（結）

福井大学医学部附属病院 呼吸器内科

○梅田 幸寛、住田 泰之、森川 美羽
門脇麻衣子、安斎 正樹、飴嶋 慎吾
石崎 武志
佐々木 正人
今村 好章

同 呼吸器外科

同 病理部

A-20. 原発性胆汁性肝硬変の経過中に発症し、急速な経過をとった間質性肺炎の一例（呼）

済生会新潟第二病院 臨床研修医

○長谷川祐紀

同 呼吸器内科

河辺 昌哲、成田 淳一、寺田 正樹

同 消化器内科

吉田 俊明

幸村医院 内科

幸村 克喜

【MEMO】

◆びまん性肺疾患Ⅲ (16:50~17:30)

座長：寺 田 正 樹 (済生会新潟第二病院 呼吸器内科)

A-21. ステロイド治療により一時肺野陰影の消失を見た血管免疫芽球性 T 細胞リンパ腫の一例 (呼)

| | |
|--------------|-------------------|
| 新潟市民病院 呼吸器内科 | ○中嶋 治彦、張 仁美、木村 夕香 |
| | 手塚 貴文、伊藤 和彦、塚田 弘樹 |
| 同 病理診断科 | 橋立 英樹、渋谷 宏行 |

A-22. IgG 4 高値を呈した多中心性キャスルマン病の一例 (呼)

| | |
|----------------|-------------------|
| 福井県済生会病院 臨床研修医 | ○濱本 愛子 |
| 同 内科 | 宮下 晃一、酒井 麻夫、松井 芳憲 |
| | 白崎 浩樹、岡藤 和博 |
| 同 呼吸器外科 | 伊藤 祥隆、小林 弘明 |
| 同 病理 | 須藤 嘉子 |

A-23. ガンマグロブリンを使用した Churg-Strauss 症候群の 3 例 (呼)

| | |
|-------------|--------------------|
| 新潟県立中央病院 内科 | ○木島 朋子、宮林 貴大、青木 信将 |
| | 津畑千佳子、安城 淳哉、太田 求磨 |
| | 石田 卓士、小林 理 |

A-24. 経過中に胸水貯留をきたした Wegener 肉芽腫症の一例 (呼)

| | |
|----------------|-------------------|
| 富山大学 臨床研修部 | ○藤岡 勇人 |
| 同 第一内科 | 山田 徹、津田 岳志、池田 理栄 |
| | 岡澤 成祐、神原 健太、猪又 峰彦 |
| | 今西 信悟、市川 智巳、鈴木 健介 |
| | 三輪 敏郎、林 龍二、戸邊 一之 |
| 同 保健管理センター | 松井 祥子 |
| 同 耳鼻科 | 丸山 元祥 |
| 同 皮膚科 | 松井恒太郎 |
| 同 病態病理学 | 濱島 丈 |
| 富山県立中央病院 病理診断科 | 石澤 伸 |
| 富山赤十字病院 呼吸器内科 | 岩佐 桂一 |

【MEMO】

一 般 演 題

第1日目 6月11日(土) B会場(大会議室)

◆COPD・喘息I(13:30~14:00)

座長:中山秀章(新潟大学医歯学総合病院 第二内科)

B-1. 東日本大震災被災地避難所診療におけるAsthma Control Test(ACT)の有用性(呼)

富山市民病院 呼吸器内科・腫瘍内科 ○石浦 嘉久、山本 宏樹

金沢大学医学部附属病院 呼吸器内科 藤村 政樹

B-2. 三学会合同呼吸療法認定士を対象とした新潟呼吸ケアフォーラムの教育研修活動(呼)

新潟呼吸ケアフォーラム(NiRCF)・国立病院機構西新潟中央病院 呼吸器内科

○大平 徹郎

NiRCF・新潟大学/第二内科 中山 秀章

NiRCF・新潟県立津川病院 吉嶺 文俊

NiRCF・新潟勤労者医療協会下越病院 看護部

小林 千穂

NiRCF・新潟県立新発田病院 リハビリテーション科

瀬崎 学

NiRCF・新潟医療福祉大学/理学療法学科 椿 淳裕

NiRCF・新潟大学医歯学総合病院 看護部 福田千恵子

B-3. 口腔から入射した5~35Hzの音波の胸壁上への伝搬特性(呼)

金沢医科大学 呼吸器内科

○山谷 淳代、黄 正寿、福永 壽晴

四宮 祥平、北楯 祥子、東野 茉莉

高原 豊、齋藤 雅俊、小林 誠

及川 卓、中川 研、土原 一真

水野 史郎、高橋 昌克、長内 和弘

梶 博久

【MEMO】

◆COPD・喘息Ⅱ（14:00～14:30）

座長：高橋秀房（市立敦賀病院 呼吸器内科）

B-4. COPD（慢性閉塞性肺疾患）の認知度調査および普及向上の検討（呼）

| | |
|---------------------|--------|
| けいなん総合病院 内科 | ○宇野 友康 |
| 新潟県立柿崎病院 内科 | 藤森 勝也 |
| 新潟大学医歯学総合病院 医科総合診療部 | 鈴木 栄一 |

B-5. 禁煙外来270症例の検討（呼）

| | |
|--------------|--------------------|
| 福井赤十字病院 呼吸器科 | ○塩崎 晃平、加藤 智浩、多田 利彦 |
| | 渡邊 創、西岡 慶善、赤井 雅也 |
| | 長谷 光雄 |
| 森田病院 内科 | 林 俊治 |

B-6. 一般内科診療所における簡易スパイロメータ（ハイ・チャッカー）を用いたCOPD検診の試み（呼）

| | |
|---------------------|--------|
| 横田内科医院 内科 | ○横田 樹也 |
| 新潟大学医歯学総合病院 | 中山 秀章 |
| 国立病院機構西新潟中央病院 呼吸器内科 | 大平 徹郎 |

【MEMO】

◆睡眠時無呼吸ほか（14:30～15:10）

座長：大 平 徹 郎（西新潟中央病院 呼吸器内科）

B-7. 球脊髄性筋萎縮症の閉塞性睡眠呼吸障害の一例（呼）

| | |
|-------------------|-------------------|
| 新潟大学大学院医歯学総合研究科 | ○庄子 聡、鈴木 涼子、三船 大樹 |
| | 田中 淳一、三浦 理、坂上 拓郎 |
| | 中山 秀章、高田 俊範、成田 一衛 |
| 同 脳研究所神経内科 | 下畑 享良、西澤 正豊 |
| 同 医歯学総合病院 医科総合診療部 | 鈴木 栄一 |
| 同 医歯学総合病院 感染管理部 | 田邊 嘉也 |
| 同 医歯学総合病院 耳鼻咽喉科 | 相澤 直孝 |

B-8. 睡眠時無呼吸を契機に発見された筋緊張性ジストロフィーの一例（呼）

| | |
|-------------------|-------------------|
| 新潟大学大学院医歯学総合研究科 | ○松尾 浩司、穂苅 諭、鈴木 涼子 |
| | 中山 秀章、高田 俊範、成田 一衛 |
| 同 脳研究所神経内科 | 下畑 享良、西澤 正豊 |
| 同 医歯学総合病院 医科総合診療部 | 鈴木 栄一 |

B-9. 人工呼吸器管理下の筋萎縮性側索硬化症（ALS）患者にみられた、上肺優位の肺病変の3例（呼）

| | |
|--------------------|-------------------|
| 国立病院機構西新潟中央病院 神経内科 | ○長谷川有香、黒羽 泰子、谷 卓 |
| | 松原 奈絵、小池 亮子 |
| 同 呼吸器内科 | 藤田 七恵、齋藤 泰晴、大平 徹郎 |

B-10. 経皮的軟部組織牽引による閉塞型睡眠時無呼吸患者の上気道虚脱性の変化（呼）

| | |
|--------------|-------------------|
| 金沢医科大学 呼吸器内科 | ○齋藤 雅俊、黄 正寿、北楯 祥子 |
| | 四宮 祥平、東野 茉莉、高原 豊 |
| | 山谷 淳代、小林 誠、及川 卓 |
| | 中川 研、土原 一真、水野 史朗 |
| | 長内 和弘、榎 博久 |

【MEMO】

◆抗酸菌感染症（15:10～15:50）

座長：佐藤和弘（長岡赤十字病院 呼吸器内科）

B-11. 健康成人に発症した粟粒結核の一例（結）

新潟大学大学院医歯学総合研究科

○佐藤 昂、三船 大樹、田中 淳一
鈴木 涼子、坂上 拓郎、田島 俊児
中山 秀章、高田 俊範、成田 一衛
鈴木 栄一
田中 洋史

同 医歯学総合病院 医科総合診療部
新潟県立がんセンター新潟病院 内科

B-12. 気管支鏡下バルーン拡張術が有用であった結核性気管気管支狭窄の一例（結）

金沢市立病院 呼吸器内科

○中積 泰人、市川由加里、野村 智
古荘 志保、安井 正英
藤村 政樹

金沢大学医学部附属病院 呼吸器内科

B-13. 当院における結核性心外膜炎の検討（呼）

国立病院機構西新潟中央病院 呼吸器内科

○梶原 大季、大嶋 康義、藤田 七恵
杵渕 進一、松本 尚也、桑原 克弘
宮尾 浩美、斎藤 泰晴、大平 徹郎

B-14. 内科からみた肺非結核性抗酸菌症の手術適応と予後（結）

国立病院機構西新潟中央病院 呼吸器内科

○桑原 克弘、松本 尚也、宮尾 浩美
斎藤 泰晴、大平 徹郎
渡辺 健寛、岡田 英

同 呼吸器外科

【MEMO】

◆腫瘍 I (15:50~16:40)

座長：柴田和彦(厚生連高岡病院 腫瘍内科)

B-15. 再発肺腺癌に対し、Gefitinib での治療後に肺葉切除術を施行した一症例(呼)

| | |
|-------------------|-------------------|
| 新潟県立がんセンター新潟病院 内科 | ○樋浦 徹、細井 牧、石田 晃 |
| | 阿部 徹哉、田中 洋史、横山 晶 |
| 同 呼吸器外科 | 北原 哲彦、小池 輝元、吉谷 克雄 |
| | 大和 靖、小池 輝明 |
| 同 病理診断部 | 川崎 隆、本間 慶一、根本 啓一 |

B-16. 高度の認知機能低下を呈した肺癌癌性髄膜症に gefitinib が著効した一例(呼)

| | |
|---------------|-------------------|
| 長岡赤十字病院 呼吸器内科 | ○江部 佑輔、林 正周、滝澤 陽子 |
| | 栗山 英之、佐藤 和弘 |
| 同 感染症科 | 西堀 武明 |

B-17. 右肺腺癌手術25年後に発症し、放射線治療単独で完全奏功した気管癌(扁平上皮癌)の一例(内)

| | |
|------------------------|-------------------|
| けいなん総合病院 内科 | ○宇野 友康 |
| 長岡赤十字病院 呼吸器内科 | 江部 祐輔、西堀 武明、佐藤 和弘 |
| 鶴岡市立荘内病院 呼吸器内科 | 林 芳樹 |
| 県立小出病院 呼吸器内科 | 島岡 雄一 |
| 新潟県立がんセンター新潟病院 内科 | 田中 洋史 |
| 新潟大学大学院医歯学総合研究科 | 各務 博 |
| 新潟大学医歯学総合病院 生命科学医療センター | |
| | 田中 純太、吉澤 弘久 |
| 新潟大学医歯学総合病院 医科総合診療部 | 鈴木 栄一 |

B-18. 粘液産生性肺腺癌(mucinous BAC) 3例の治療経験(呼)

| | |
|----------------|-----------|
| 黒部市民病院 臨床研修医 | ○八子誠太郎 |
| 同 内科 | 河岸由紀男、辻 博 |
| 金沢医科大学 呼吸機能治療学 | 薄田 勝男 |

B-19. 胸部悪性腫瘍による難治性癌性腹水に対する腹水濾過濃縮再静注法 (KM-CART) の施行経験 (呼)

| | | |
|-------------|----------|--|
| 福井大学医学部附属病院 | 呼吸器内科 | ○森川 美羽、安齋 正樹、住田 泰之 門脇麻衣子、梅田 幸寛、鮎嶋 慎吾 石崎 武志 |
| 同 | 消化器外科 | 片山 寛次 |
| 同 | ME 機器管理部 | 光山 智也 |

◆腫瘍Ⅱ (16:40~17:30)

座長：中 積 泰 人 (金沢市立病院 呼吸器科)

B-20. pulmonary tumor thrombotic microangiopathy の一例 (呼)

福井県立病院 呼吸器内科

○山口 航、中屋 順哉、小嶋 徹

高瀬恵一郎

同 臨床病理科

海崎 泰治

B-21. 非小細胞肺癌に合併した多中心性細網組織球症の剖検例 (呼)

富山大学 第一内科

○岡澤 成祐、津田 岳志、池田 理栄

神原 健太、猪又 峰彦、今西 信悟

市川 智巳、鈴木 健介、山田 徹

三輪 敏郎、林 龍二、多喜 博文

戸邊 一之

同 保健管理センター

松井 祥子

同 皮膚科

乗杉 理

同 病理診断学

林 伸一、常山 幸一

富山県立中央病院 病理診断科

石澤 伸

B-22. 当院における喀痰細胞診要精検例の確定診断について (呼)

新潟県立がんセンター新潟病院 内科

○細井 牧、樋浦 徹、石田 晃

阿部 徹哉、田中 洋史、横山 晶

B-23. 当科におけるペメトレキセド・プラチナ併用療法の検討 (呼)

新潟県立がんセンター新潟病院 内科

○石田 晃、阿部 徹哉、細井 牧

樋浦 徹、田中 洋史、横山 晶

B-24. 当院における VBN 併用下の極細径気管支鏡と EBUS-GS 法の診断成績 (内)

福井大学医学部附属病院 呼吸器内科

○安斎 正樹、住田 泰之、森川 美羽

門脇麻衣子、梅田 幸寛、飴嶋 慎吾

石崎 武志

同 病理部

長沼 誠二、法木 左近、今村 好章

伊藤 浩史

【MEMO】

第2日目 6月12日(日) A会場(大研修室)

◆呼吸不全(9:00~9:50)

座長: 飴 嶋 慎 吾 (福井大学医学部附属病院 呼吸器内科)

A-25. 急速に呼吸不全に至り死亡した気管支肺炎の1剖検例(呼)

新潟労災病院 内科 ○石川 大輔、森山 祐之、安山 弘信
同 病理科 川口 誠

A-26. クラミジアニューモニエ感染後にARDSを来した一例(呼)

新潟大学大学院医歯学総合研究科 ○相馬 彩子、馬場 順子、朝川 勝明
古川 俊貴、田島 俊児、小屋 俊之
高田 俊範、成田 一衛
同 医歯学総合病院 医科総合診療部 長谷川隆志、鈴木 栄一

A-27. Erlotinibによる急性肺障害の軽快後、各種抗癌治療により肺障害の再燃を繰り返した一例(呼)

新潟大学大学院医歯学総合研究科 ○馬場 順子、各務 博、渡部 聡
成田 一衛
同 医歯学総合病院 生命科学医療センター 田中 純太、吉澤 弘久
新潟市民病院 呼吸器内科 張 仁美
新潟県立がんセンター新潟病院 内科 阿部 徹哉、田中 洋史

A-28. 胃GISTに対してイマチニブ内服中に急性呼吸不全をきたした一例(呼)

新潟大学大学院医歯学総合研究科 ○星野 芳史、高田 俊範、河上 英則
森山 寛史、中山 秀章、各務 博
成田 一衛
同 医歯学総合病院 生命科学医療センター 田中 純太、吉澤 弘久
同 医歯学総合病院 医科総合診療部 長谷川隆志、鈴木 栄一
同 医歯学総合病院 感染管理部 田邊 嘉也

A-29. 食物による窒息を機に発症した肺胞出血の一例（呼）

長岡赤十字病院 臨床研修医

同 呼吸器内科

同 感染症科

○柳村 文寛

佐藤 和弘、林 正周、滝澤 陽子

栗山 英之、江部 佑輔

西堀 武明

第2日目 6月12日(日) B会場(大会議室)

◆呼吸器外科・内視鏡(9:00~9:50)

座長:宮澤 秀樹(富山県立中央病院 呼吸器外科)

B-25. 異所性副甲状腺腫に対し胸腔鏡下に摘出を行った一例(内)

新潟大学医歯学総合病院 第二外科 ○篠原 博彦、橋本 毅久、土田 正則

B-26. 有癭性膿胸に対するEWSを併用した根治手術(内)

富山県立中央病院 呼吸器外科 ○山本 優、宮澤 秀樹、新納 英樹

B-27. 肺門早期肺癌に対する気管支形成併用区域切除術(内)

新潟県立がんセンター新潟病院 呼吸器外科

○吉谷 克雄、小池 輝明、小池 輝元
同 内科 横山 晶
同 放射線科 古泉 直也、松本 康男
同 病理診断部 本間 慶一、川崎 隆

B-28. 当院で経験した肺放線菌症手術例の検討(呼)

国立病院機構西新潟中央病院 呼吸器外科 ○渡辺 健寛、岡田 英、広野 達彦

B-29. シリコン製一方向弁(EMV)を用いた肺容量減少療法の検討(内)

富山県立中央病院 呼吸器外科 ○宮澤 秀樹、新納 英樹、山本 優
同 呼吸器内科 徳井宏太郎、正木 康昌、谷口 浩和

【MEMO】

呼吸器合同北陸地方会会則

(平成22年5月30日改訂)

1. 本会則は日本結核病学会・日本呼吸器学会・日本呼吸器内視鏡学会・日本サルコイドーシス学会呼吸器合同北陸地方会（以下本会と略す）の運営に関する規則である。
2. 本会は結核，胸部疾患，気管支疾患，サルコイドーシスおよびその他の肉芽腫性疾患に関する基礎ならびに臨床研究の発表，講演，および教育セミナーを行う。
3. 本会の会員は北陸地区（新潟県，富山県，石川県，福井県）に在住し，胸部疾患の診療あるいは研究に従事しており，本会の会員を希望するものとする。
会員は正会員，準会員，功労会員からなる。会員は以下の資格を必要とする。
 - (1) 正会員は日本結核病学会・日本呼吸器学会・日本呼吸器内視鏡学会・日本サルコイドーシス学会のいずれかの会員でなければならない。
 - (2) 上記4学会に所属していないが，本会への入会を希望するものは準会員とする。
 - (3) 満65歳時に正会員で，評議員として過去5年以上地方会に貢献した者は功労会員とする。
 - (4) 正会員と準会員は別に定める会費を納入する。
4. 本会の目的達成のため，次の役員をおく。
 - (1) 集会長 1名
 - (2) 評議員 若干名
 - (3) 運営協議会委員 若干名
 - (4) 教育セミナー委員 若干名
 - (5) ホームページ委員 若干名
 - (6) 事務局長 1名
5. 集会長は本会評議員の中から評議員会で選任する。
 - (1) 集会長は本会集会を開催し，運営協議会，評議員会および総会の議長となる。
 - (2) 集会長の任期は次期集会までとする。
6. 評議員は本会正会員の中から評議員会で選任する。
評議員会は次の事項を審議する。
 - (1) 日本結核病学会・日本呼吸器学会・日本呼吸器内視鏡学会・日本サルコイドーシス学会より諮問ないし委託された事項。
 - (2) 運営協議会で審議された本会運営に関する主要事項。
 - (3) 教育セミナー委員会で審議された教育セミナーに関する事項。
 - (4) その他必要な事項。

7. 運営協議会委員は日本結核病学会北陸地方支部支部長，日本呼吸器学会北陸地方学会（支部）執行部（支部長，副支部長，幹事，監事），日本呼吸器内視鏡学会北陸支部支部長，日本サルコイドーシス学会北陸支部支部長，本会事務局長，現集会長，前集会長，次期集会長，教育セミナー委員、ホームページ委員とし，運営協議会は次の事項を審議する。

(1) 本会運営に関する主要事項。

(2) その他必要な事項。

運営協議会の開催にあたって，集会長は若干名の評議員の参加を求めることができる。

8. 教育セミナー委員は日本呼吸器学会北陸地方学会理事，日本呼吸器学会教育委員，日本呼吸器学会専門医制度審議会委員，教育セミナー開催期の集会長および以上の委員が評議員の中から指名した専任の委員とする。専任の教育セミナー委員の任期はセミナー2回（2年）とし，重任はしない。教育セミナー委員会は同集会長が議長となり，次の事項を審議する。

(1) 教育セミナーの企画。

(2) その他必要な事項。

9. 事務局長は本会評議員の中から評議員会で選任する。

(1) 事務局長は本会の事務運営を行う。

(2) 事務局長のもとに事務局をおく。

(3) 事務局長の任期は2年とし，重任はしない（2年後以降の再任は可）。

10. 総会は次の事項を審議する。

(1) 評議員会で審議された本会運営に関する主要事項。

(2) 本会の予算および決算会計報告（会計年度最初の総会）。

(3) その他必要な事項。

11. 本会は年2回以上の集会を開催する。

(1) 会員は本会集会の開催通知を受ける。

(2) 非会員が集会に参加する場合参加費を支払う。

(3) 本会の運営費から各集会に1回100,000円の補助金を出す。

(4) 開催地によっては，集会開催の際に，会場費を徴収することができる。

12. 本会の運営に必要な費用は次のものをあてる。

(1) 会費： 年1,000円。

(2) 日本結核病学会，日本呼吸器学会および日本呼吸器内視鏡学会からの補助金。

(3) 寄付金およびその他の収入。

13. 年会費は事務局が徴収する。

14. 本会の会計年度は毎年4月より翌年3月までとする。

15. 本会則の変更は本会評議員会の議決，ならびに総会の承認によって行う。

附則 本会則は本会総会の承認を得て平成元年11月5日より施行する。

附則 本会則は平成3年5月11日より施行する。

附則 本会則は平成4年11月15日より施行する。

附則 本会則は平成5年5月29日より施行する。

附則 本会則は平成6年11月27日より施行する。

附則 本会則は平成8年11月17日より施行する。

附則 本会則は平成9年6月1日より施行する。

附則 本会則は平成9年11月16日より施行する。

附則 本会則は平成10年11月22日より施行する。

附則 本会則は平成11年5月21日より施行する。

附則 本会則は平成13年11月18日より施行する。

附則 本会則は平成15年11月16日より施行する。

附則 本会則は平成16年5月16日より施行する。

附則 本会則は平成16年11月14日より施行する。

附則 本会則は平成18年5月14日より施行する。

附則 本会則は平成18年11月26日より施行する。

附則 本会則は平成21年5月24日より施行する。

附則 本会則は平成22年5月30日より施行する。